

「北鶴橋地区災害避難施設用地活用事業者募集プロポーザル」
に係る事業提案評価会議評価結果について

1. 計画提案評価対象件数：2 者

2. 評価基準を満たした提案：1 者

3. 評価結果及び講評

【評価結果】 ※委員 3 名の評価点（105点満点ずつ）を平均しています。

項目	提案に求める条件	配点	医療法人 のぞみ会 新大阪病院	A 社
A. 全体計画	・地域包括的視点を持った活用提案 ・平時から密接な地域連携の視点 ・周辺環境に配慮した取組	30 点	24.0 点	18.3 点
B. 避難所機能	・速やかな避難所の開設、運営が可能な活用方法 ・スムーズな避難所運営が可能な導線計画 ・外部から直接出入りが可能な導線計画 ・地域等と連携した防災に関する取り組み	35 点	30.0 点	20.3 点
C. 実現性	・事業の実現に向けた確実性、実施力 ・法令等に基づき必要となる手続き、開業に向けた許認可の手続きを踏まえ、円滑に開業が見込めるスケジュールの提示 ・安定的な施設運営	35 点	26.3 点	21.3 点
D. 加算点	・提案に求める条件以上の地域貢献等	5 点	3.7 点	2.0 点
合計		105 点	84.0 点	62.0 点

【事業予定者(医療法人のぞみ会 新大阪病院)の提案に対する各委員からの講評】※順不同

- ・防災の専門家の監修を受けたり、地域の実情や特性を踏まえた、より高い実現性を持った計画に取り組む意識の高さ、意欲が感じられた。避難所立ち上げ訓練など、住民主導の避難訓練の取り組みを取り入れることにより、地域連携を実現し、より高度な取組となることが期待ができる。
- ・避難所機能を十分に満たす計画内容となっているが、避難所が2階にあるため、高齢者が避難所に出入りすることへの配慮を加味していただきたい。
- ・平面計画が明快であった。災害時でも混乱しないように工夫された設計。避難所へのアクセスが工夫された提案であるが、災害時の給水タンク車の引き入れ導線などが入れるようなレイアウトなど大阪市と協議しながら、応急給水計画も取り入れてもらいたい。
- ・現在の事業内容から、求められているニーズに合わせた提案である。事業内容の新規立ち上げや変更ではないことから継続した事業経営が期待できる。
- ・実現性の高いロードマップを示すなど財務的にしっかり練られた計画であるが、事業を安定させていくために、一般職員のICT、DX研修を充実させるなど確実性を高める計画となるよう取り組んでほしい。
- ・働き方改革の観点がある。パワハラを許さない風土の徹底や、人権や多文化共生のマインドをもって健全かつ地域に根差した継続的な経営が見込める。
- ・騒音問題や渋滞発生の可能性など、周辺環境への影響を考慮し、周辺住民への説明や駐車場の数やタクシーの乗降場所の確保などをしっかり行ってもらいたい。
- ・地域に根差したしっかりした病院ができるというのは、この地域の魅力アップに繋がり、地域活性化、にぎわい創出などの地域貢献が期待できる。
- ・災害時に病院としての機能を継続できるような対策をより高いレベルで実現してもらいたい。病院としての訓練を含む備えを確実に実施し、かつ、平時から地域の防災機能としての役割を果たしていただきたい。

4. 選定委員会委員の構成（敬称略、順不同）

生田 英輔

大阪公立大学 都市科学・防災研究センター大学院 現代システム科学研究科 教授

関連分野：防災、建築

河田 慈人

関西国際大学 高等教育研究開発センター 講師

人と防災未来センター リサーチフェロー

関連分野：地域防災

古川 佳靖

中小企業診断士

関連分野：企業経営